

芹 沢 銈 介 美 術 工 芸 館

(国見キャンパス2号館)

企画展「芹沢銈介コレクション インドネシア 島々の^{かすり}絣」

2017年10月3日(火)～2018年2月1日(木)

当館が所蔵する芹沢銈介コレクションのうち、絣(かすり)技法を用いたインドネシアの染織品を紹介します。糸を染めてから織り上げる絣の織物は、かつてインドネシア全域にわたって作られていました。技法には「経絣(たてがすり)」「緯絣(よこがすり)」「経緯絣(たてよこがすり)」の3種類があり、それぞれに独特の味わいがあります。丹念に織られた絣の模様や色彩は宗教文化と密接にかかわっており、儀礼・祭礼などの重要な役割を担う必要不可欠なものだったようです。今では、絣の技法を受け継ぐ地域も少なくなり、その伝統も失われつつあります。

今回の展示では、スマトラ島、バリ島、スンバ島、チモール島、カリマンタン島、スラウェシ島など、各島に伝わっていた絣を約50点紹介いたします。



スンバ島
人像動物文経絣腰布

【イベント】

◆ワークショップ

「ティーマットにそば猪口模様を染めてみよう」

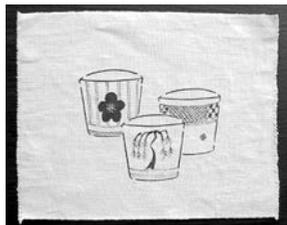
開催日：会期中の月・土曜日

(但し、休館日は除く)

受付時間：11:00～15:00

材料費：300円

体験時間：約30分



【入館料】 学生証の提示にて無料

【休館日】 日曜・祝日、11/22～26、12/23～2018. 1/9、1/12～14

【問い合わせ】 TEL022-717-3318